

活動紹介

～ 新作紙芝居、完成!! ～

紙芝居「今年もツバメがやって来た」ついに完成しました!

ショートプログラムチームがツバメに関する紙芝居を創作しようと立ち上げた企画です。チームメンバーは各自、図書館の文献等を勉強。内容を検討し、ようやくシナリオが出来ました。次にストーリーを16場面に分割して各場面の絵の制作に移りました。

毎日曜日、公園に集まり素人画家たちが奮闘。やっとオリジナル紙芝居の完成をみました。7月1日の葦の会全体活動日の席で初お披露目の上、7月15日15時からレクチャーホールで来館者の皆さんの前で上演しました。

子どもたちの反応も上々♥ これからも、みんなの笑顔を楽しみに、読み手のトレーニングを重ねていこうと思っています。



「はじまり、はじまり～」
熱心に聞き入る子どもたち



熱心に製作中のショートプログラムメンバー